おがまち 日奈久ニュース

令和8年度日奈久スポーツ協会総会開催
理事会においてスポーツ協会会長に北園武広氏再任

6月27日（土）ゆめ倉庫において日奈久スポーツ協会総会が開催されました。顧問・常任理事・町内理事・種目部長24人が出席、委任状20人でした。

令和7年度事業・決算が承認されました。次に令和8・9年度役員改選は、会長・副会長の提案ができない状況で後日理事会において決定し、報告することが承認され、理事会で会長に北園武広氏を再任しました。

最後に令和8年度事業・予算が審議され承認されました。主な令和8年度の行事は以下のように計画されています。

4月18日　グラウンドゴルフ大会
8月16日　野球大会
10月11日　校区民体育祭
11月　ソフトバレーボール大会
　グラウンドゴルフ大会
1月1日　駅伝競走大会
2月　卓球大会


審議が進んだスポーツ協会総会

日奈久校区 ふれあい委員研修会開催

7月16日ゆめ倉庫に於いて日奈久校区ふれあい委員研修会が開催されました。ふれあい委員をはじめ民生委員児童委員、市政協力員、婦人会、老人会関係者54人、八代市社会福祉協議会から3人参加で、杉本萬樹氏の司会で進行しました。

【講演1　介護保険について】
第6包括センター長　松下和聖氏

日本の福祉の現状とその背景を八代市・日奈久校区を織り込みながら、説明されました。

①近年、要支援1・2（軽度認定）の方は、従来のデイサービス・ヘルパーが原則利用できなくなり、市町村独自サービスへ移行となったこと。

②特別養護老人ホームの入所基準が要介護1から原則要介護3以上に引上げられたこと。介護保険の利用者負担割合が見直され、収入等で2割、3割となる人もいるなど説明されました。

【講演2　ふれあい委員について】
八代生活支援コーディネーター
宮西孝彰氏と福嶋氏

ふれあい委員の必要性、高齢者への見守り・声かけを通して「誰もが安心してくらすことができる福祉のまちづくり」について説明されました。

※トピックスとしてUdeスポーツ（誰だってできるテレビゲーム）がチラシで紹介があり、各町内の「いきいきサロン」でやりたいと宮西さんに要望がありました。

【「見守り対象者名簿」の見直し】

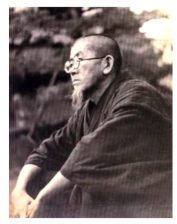
各町内意見交換して「見守り対象者名簿」を更新しました。新規対象者が見守り活動を頑なに拒否されて困っている事案や不明な点がありましたら第6地域包括支援センターに連絡をお願い致します。

※八代市第6地域包括支援センター（おれんじ）担当地区：日奈久・二見・坂本
日奈久塩南町146-7
電話　0965-38-3373



校区自主防災会総会及び研修会開催のお知らせ

◆日時　8月6日（木）午後7時～
◆場所　日奈久ゆめ倉庫
◆内容
＊八代市危機管理課　講話
「災害の備え～高齢者の避難」
＊令和7年度事業報告
＊令和8・9年度役員改選、班編成
＊令和8年度事業計画
◆委任状提出　7月31日（金）までに日奈久コミセン玄関提出箱へ



第27回　九月は日奈久で山頭火
ー俳句募集ー
皆様の作品をお待ちしています

日奈久の情景、日々の暮らしなどから一句いかがですか。

27年前の第一回の大賞は、八代市の亀山勉さんの「九月暑くて湯があふれて」です。

第二回では山下町の平野さんご夫婦が揃って入賞しておられます。「ゆったりとおりやの中に秋は来ぬ」「夕なぎのおりやの路地に赤とんぼ」

①題材　自由
（定型・自由律どちらでもよい）
②部門
一般の部　一組3句まで千円
何組でも応募可
ジュニアの部　一人2句まで
（小・中・高生）　無料
③応募方法
応募用紙またはA4用紙
＊応募用紙は
ゆめ倉庫　織屋
日奈久コミセンに。
④締切　9月30日（水）
⑤作品の送付先
〒869-5135
八代市日奈久中町516
日奈久温泉観光案内所
電話　0965-38-0267



おりやと句板

「ありがとう」が行き交うまち　日奈久
身近な人に「ありがとう」
愛する日奈久に「ありがとう」
訪れる人に「ありがとう」

令和8年8月号
（第２０４号）
発行者
日奈久住民自治会

日奈久の人口
（６月末現在）
男　977人
女　1,183人
計　2,160人
（前月比－０人）
（2009年末3,444人）



まちなか再生推進室講話開催のお知らせ

八代市まちなか再生推進室は、本町アーケード及び日奈久温泉街の再生・活性化に向けて、市役所に令和8年度新設されました。「再生・活性化に対してどのような構想があるのか」「7月に実施された日奈久校区のアンケート結果はどうだったのか」聞くことができます。

◆日時　8月27日（木）午後7時～
◆場所　日奈久ゆめ倉庫
◆内容
日奈久のまちなか再生の構想
日奈久住民へのアンケート結果
◆講師
まちなか再生推進室室長
米崎寿一氏
どなたでも参加できます。みんなで日奈久の活性化を考えましょう。是非ご参加ください。

資源回収のお願い　日奈久小・中学校ＰＴＡ

資源回収を下記の日程で実施いたします。この収益金は、児童生徒の教育活動の充実に使用させていただいています。地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いします。

◇日時　８月２２日(土)午前７時００分～８時００分（小雨決行）
◇回収品目
①**新聞古紙**（広告紙がまざっていても可）
②**雑誌**（雑誌、週刊誌、本、教科書、ノート、カタログなど）
③**段ボール**（テープやホッチキスは、ついていても良い）
④**アルミ缶**（中は必ず洗い、つぶさない）
⑤**ペットボトル**（キャップとラベルは回収しません。きれいに洗った透明のもの。なるべくつぶさずそのままの状態で）
⑥**ビールびん**（大・中）ビールケースのみも可
⑦**一升びん**（茶色の一升びんのみ）



お願い
※びんやアルミ缶の中は、何も入っていない状態でお願いします。
※アルミ缶以外の缶は回収しません。
※回収品は、朝７時までにお出しください。
※雨の場合、紙類がぬれないような配慮をいただければ幸いです。
※雨がひどい場合の中止については、午前6時30分までに保護者には安心安全メールで、各町内の皆様には、ＰＴＡの地区委員の責任者が連絡します。当日８時を過ぎても回収がされていなければ、小学校（３８－００４４）へ8:３０分までにご連絡ください。
※事前回収　８月１９日～２１日９：００～１２：００日奈久小学校
この期間にお持ちいただくと、小学校で資源物をお預かりします。持ち込まれるときは、事務室か職員室に声をかけてください。
※詳しくは学校から回覧されるプリントでご確認ください。

ご注意を！

最近大坪町や新田町に猿が出没しています。被害に遭わないために次に注意を。
①近寄らない。
②目を合わせない。
③声を出さない。
追いかけない。
④食べ物を見せない。与えない。
※生ゴミの放置も要注意です。



住民自治会運営委員会から

7月15日（水）開催の運営委員会から、記事に掲載しなかった主な事項をお伝えします。

○福祉健康人権部会
・今年の敬老会は、９月20日（日）に開催されますが、むたゆうじさんコンサートを中心に行い、踊りの発表などの演芸発表と送迎はいたしません。

８月の行事から

6日（木）校区防災会総会
11日（火）山の日
16日（日）野球大会
22日（土）小中学校資源回収
27日（木）まちなか再生講話
28日（金）小中2学期始業式

〈会　議　等〉
10日（月）市政協力員例会
17日（月）運営委員会
19日（水）広報部会

広　告　欄

津森小学校遭難の碑広場 地域住民の力で清掃

主管　生活環境部会

7月21日（火）早朝6時から津森小学校遭難の碑広場の清掃活動が行われました。日奈久出張所からの参加を含め40人を超える地域住民が集まりました。

今年は事前に除草剤が散布されていたので、枯れた草を集めたり、樹木の剪定をしたりしました。また鳩山の慰霊碑までの通路の雑草や樹木が伸びていたので、草刈り部隊が蒸し暑い中、汗を流しながら清掃に励みました。

参加者中、最高齢の下西町在住の金井昌康さん（90歳）は、遭難の碑建立に尽力された一人で、「津森の人々から頂いていた寄付金を有効活用するために遭難の碑を建立したのが平成21年。完成式典の日は、読経が始まると同時に横殴りの雨風になり、読経が終わると雨が上がりました。津森から来られた人々が帰られるときには、バスの前面に虹も出て、皆さんは感動して手を合わせられたそうで、バスを運転していた人が涙が出たと話したことが心に残っています」と語られました。


鳩山の慰霊碑までの通路を清掃する草刈り部隊

おめでとう全国大会出場

田川陽愛さん（新田町）

全国小学生陸上競技交流大会県予選 混合４００ｍリレー大会、大会新で優勝

6月20日（土）えがお健康スタジアムで日清食品カップ第42回全国小学生陸上競技交流大会熊本県予選が行われました。混合４００ｍリレーにおいて、日奈久小6年の田川陽愛（ひな）さんが所属する「やつしろT&F」が、51秒78の大会新記録で優勝しました。

やつしろT&Fは、予選で52秒35を出し、それまでの大会記録を0秒52更新しました。「予選は、練習でうまくいっていたので、緊張はしませんでした。でも決勝は速いチームが集まるので、集中しないといけないと話し、みんなで全国に行きたいと気合いを入れました」と田川さん。

決勝は風雨が強い中、1走の田川さんが好スタートを切り、2走の松吉瑛心君（太田郷小6年）、3走の五反田詩子さん（鏡小6年）、4走の川口裕聖君（田浦小6年）と見事にバトンをつなぎ、2位と2秒88の大差をつけ優勝しました。

「あきらめずに練習してきて、メンバーの団結力で勝てたと思います。しかも大会新記録だったので、みんなで飛び跳ねてハイタッチしました」と田川さんは笑顔で話しました。

全国大会は11月22日（日）に東京・MUFGスタジアム（国立競技場）で行われます。「全国の記録は50秒台だけど、それを目標に頑張ろうと話し合っています」と田川さんは目を輝かせていました。風雨が強い中で大会新記録が出せたので、条件が良ければもっと良いタイムが期待されます。みんなで応援しましょう。




下左から田川さん、五反さん
上左から川口君、秋吉君

なお、女子混成A（80ｍ障害、走り高跳び）で同じく大会新記録で優勝した上野心愛（みあ）さん（松高陸上）は、新田町の北園武広さんのお孫さんだそうです。上野さんも全国大会に出場します。併せて今後の活躍を祈りたいものです。

ONSENガストロノミーウォーキングin日奈久温泉が「優秀ホスピタリティ賞」受賞

この度、3月に開催しました第4回ONSENガストロノミーウォーキングin日奈久温泉が、「優秀ホスピタリティ賞」を受賞致しました。7月17日（金）東京港区の航空会館で表彰式があり、DMOの白石氏、市経済文化交流部部長西村氏と共に参加してきました。

全国各地の温泉地で開催されている中で、この賞は「地元日奈久の皆さまが、参加者の喜びを自らの喜びとし、笑顔・先回りの行動、傾聴を通じ、イベント参加者に感動や幸福感をもたらす高いレベルのサービスで、期待を超える心配りを自ら実践されたこと」に対して贈られるものでした。

本当に実行委員会の皆様はじめ、地元婦人会の皆様、日奈久の小中学生、協力店舗や関係者の皆様のおかげで、この様な素晴らしい賞を受賞する事ができました。昨年の「ユニークコース賞」に続いての受賞という快挙となりました。

本当に感謝しかありません。これからも皆様のご協力をよろしくお願いします。本当にありがとうございました。

実行委員長　松本啓佑


表彰式後の記念撮影（右から主催者、松本氏、西村氏、白石氏）

七夕祭り準備で保寿寮入所者と小学生が交流 七夕飾りを力を合わせて作りました

7月7日（火）に日奈久小学校4・5年生13人先生1人、計14人と日奈久老人会8人が、養護老人ホーム八代市立保寿寮を訪問。入所者・職員の歓迎を受け、食堂にて七夕まつりの飾り付けを行いました。

寮長と老人会会長の挨拶、小学校先生による児童紹介後に小学生・老人会会員が各テーブルに就き、小学生出題のクイズで入所者のお爺ちゃん・お婆ちゃんと打ち解けてから、楽しく会話しながら短冊に抱負など記入しました。準備してあった七夕飾りと短冊を3本の竹に協力して飾り付けました。

最後に食堂に飾り付けられた七夕飾りをバックに記念写真を撮影しました。入所者の皆さんとの交流が深まり、子供たちも楽しい時間を過ごし大成功でした。


力を合わせて飾りづくり


七夕飾りを完成させて記念撮影

明治時代の「小学讀本」と明治文化人の切手集を寄贈

久山喜昭様（横浜市）

若いころ、仕事で八代に来てすっかり日奈久好きになってしまった久山様から、5月と6月に明治14年発行の「小学讀本五」と明治時代の文化人の切手全18枚の寄贈がありました。



明治14年12月26日発行「小学讀本」

明治政府が小学生の修身（道徳）の教科書とした「小学讀本」。五巻に当たるこの本は今の小学4・5年生用でした。大人でも難しい漢字や旧かなが使われており、当時の小学生の読む能力の高さに驚かされます。左のお1ページには「人の世にあるや、貴き賤しき」で始まり、人の貴賤や貧富は生まれつきのものではなく、幼少期から学問に励み才能を磨くことが重要だと書かれています。


明治の文化人18人の切手

野口英世、福沢諭吉、夏目漱石、正岡子規など明治時代の著名な文化人18人の切手シリーズです。昭和24年11月から昭和27年まで発行されました。すべて消印が押されてあり、全18枚を揃えるには大変な努力を要したそうで、価値あるものになっています。

2点とも日奈久住民自治会への寄贈で、久山様に感謝します。

8月中はコミュニティーセンターで展示し、9月は日奈久中学校で展示予定です。見ごたえのある展示です。ぜひご覧ください。

「お互いさまの日」を実践　竹之内町と馬越町

「お互いさまの日」の活動が竹之内町で実施されました。

6月28日（日）午前7時から有志11人にて側溝の土砂撤去と生垣剪定を実施しました。

参加者は、手慣れたもので二人一組で土砂を土嚢に積め搬出する人、また生垣を剪定作業する人と分担して一時間で綺麗に清掃できました。

なお、除去した土嚢60袋は畑の土流出対策にすると申し出が有り活用できました。


作業を終えた竹之内町の参加者

馬越町でも「お互いさまの日」の活動が行われました。

6月17日（水）に事前調査と準備物の確認をしました。

20日（土）10時から作業を開始しました。依頼内容は、山添いに流れている川の暗渠（あんきょ）に詰まった土砂、木の葉っぱなどを取り除いて欲しいとのことでした。3人の協力者を得て、スコップや一輪車、バケツ等を使用して作業し、すっかりきれいになり、依頼者も喜ばれました。


すくい上げられた土砂や木ぎれなど

広　告　欄